







介護事業を展開するピュアネクスト(中之条町伊勢町、塚田純次社長)は2月3日から、運動と買い物を組み合わせて介護予防を図る「ショッピングリハビリ」を始める。島根県の

企業が展開する取り組みで本県では初の導入という。利用者の自宅からの送迎も担い、高齢者の健康増進、買い物弱者対策につながるユニークな取り組みとして注目を集めそうだ。

中之条 ピュアネクストが介護予防事業

足腰の負担を軽減する専用カートを押しながら買い物する男性



買い物×運動で元気に

来月から、県内初導入

同社は空き店舗を改装し、今月15日に「ひかりサロン中之条(中之条町中之条町)を立ち上げた。サロンでは健康チェックをし、ノルディックウォーキング用ポールを使った体操などで筋力や柔軟性を高める。その後近くのスーパー「ヤオコ(中之条店)に移動し、スタッフに見守られながら1時間程度の買い物を楽しんでもらう。

利用対象は、六合地区を除く町内に住む要支援1、2の認定者。月、火、木の週3回、それぞれ午前(定員15人)と午後(同)の2回行う。月額利用料は13500円で、買い物費用は自己負担となる。「介護予防・日常生活支援総合事業」に

よる町からの介護予防費を活用する。12月のプレオープン期間で体験した関口謙一郎さん(83)は「中之条町上沢渡は「近くのスーパーが閉店し気軽に買い物できなくなったので、送迎ほどもありがたい。外に出て買い物すると新鮮な気持ちになる」と話す。塚田社長は「お年寄りの買い物課題となっている中山間地域こそ事業のニーズがあると考えている。他地域でも取り組みを広げたい」としている。21日には行政とケアマネージャー向けの内覧会を行う。問い合わせはひかりサロン中之条(☎0279・251・7681)へ。